

## 14. キャンプファイアー・キャンドルファイアー

### 1. ねらい

火を囲み、仲間と一緒に歌ったり活動したりして、親睦を図ります。

### 2. 時期と時間

- キャンプファイアーは、5月から10月頃が適切です。  
(それ以外の時期は、気温が低く、風も強いためおすすめしません。)
- キャンドルファイアーは室内で行います。年間を通じて活動できます。
- 1時間30分～2時間

### 3. 準備

	自然の家で貸出できる物 とその保管場所	利用者が準備するもの	事前準備(例)
キャンプファイアー	<p>【事務室】</p> <p>①ポータブルアンプ (付属)ワイヤレスマイク</p> <p>②CDラジカセ</p> <p>③延長コード</p> <p>【利用者玄関横用具入れ】</p> <p>①火ばさみ</p> <p>②消火用バケツ</p> <p>③スコップ</p> <p>④一輪車</p> <p>⑤その他掃除用具</p>	<p>①新聞紙</p> <p>②トーチ棒 (売店で購入可)</p> <p>③まき・灯油 (売店で購入可)</p> <p>④軍手</p> <p>⑤マッチ、ライター等</p>	
キャンドルファイアー	<p>【事務室】</p> <p>①アンプ (付属)ワイヤレスマイク</p> <p>②CDラジカセ</p> <p>③延長コード</p> <p>☆キャンドル台 クラフトホール、プレイホール、 なかよしホールの倉庫内、 研修棟1Fロビーにあります。</p>	<p>①ろうそく (売店で購入可)</p> <p>※キャンドル台には、 約15本ろうそく(大) を立てられます。 ろうそく(小)について は、団体で相談のうえ、 必要分ご準備ください。</p> <p>ろうそく(小)は、アルミホ イル付。なお、<u>エコロジーホ ールでは、ろうそくは使用 できません。</u></p> <p>②マッチ、ライター等</p>	<p>①役割分担の確認</p> <p>②ろうそくの設置、配布</p> <p>ろうそく(大)： 1 《女神用》 約20本《キャンドル台用》</p> <p>ろうそく(小)：必要数</p> <p>③キャンドル台</p> <p>④座席の確認</p>

#### 4. 活動内容

(役割分担) 営火長、火の神(女神)、エールマスター(進行役)、ファイアーキーパー(営火)  
分火係、準備係、後始末係など

### 【 展 開 例 】

	キャンプファイアー	キャンドルファイアー
<b>【第一部】</b>  10分 ~ 15分	<b>集 合</b> ・ファイアー場から少し離れたところ。 (利用者玄関前等)	<b>集 合</b> ・会場から少し離れたところ。 (2フロビー等)
	<b>入 場</b> ・静かにファイアー場を1周まわり席に着きます。	<b>入 場</b> ・静かにファイアー場を1周まわり席に着きます。
	<b>夕 べ の 歌</b> ・「遠き山に日は落ちて」歌及びハミング 〈途中に聖火入場〉	<b>夕 べ の 歌</b> ・「遠き山に日は落ちて」歌及びハミング 〈途中に聖火入場〉
	<b>聖 火 入 場</b> ・ファイアー場を1周し、定位置につきます。	<b>聖 火 入 場</b> ・会場を1周し、定位置につきます。
	<b>点 火 の 言 葉</b>	<b>点 火 の 言 葉</b>
	<b>点 火</b> ・営火長、点火係が一斉に点火	<b>点 火</b> ・点火係は、自分の席に戻る。
	<b>歌</b> ・「もえろよもえろ」 〈校歌、団体歌、楽しい歌など〉	<b>献 詞</b> ・(資料参照)
		<b>集 火</b> ・営火長、分火係が一斉に点火
		<b>歌</b> ・「もえろよもえろ」 〈校歌、団体歌、楽しい歌〉
<b>【第二部】</b>  60分 ~ 90分	<b>活 動</b> ・ゲーム、スタンプやフォークダンス等 〈全員が声を出し身体を動かして楽しめるもの〉	<b>活 動</b> ・ゲーム、スタンプやフォークダンス等 〈全員が声を出し身体を動かして楽しめるもの〉
	<b>歌</b> ・静かな歌 〈ともだちになるために、ピリブ等〉	<b>歌</b> ・静かな歌 〈ともだちになるために、ピリブ等〉

<p style="text-align: center;">【第三部】</p> <p>10分 ～ 15分</p>	<p><b>営火長の言葉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印象に残るあいさつを</li> </ul> <p><b>終わりの歌</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終わりの歌 〈1日の終わり、今日の日はさようなら、別れの歌等〉</li> </ul> <p><b>退 場</b></p>	<p><b>営火長の言葉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印象に残るもの</li> <li>・(資料参照) 〈この時、女神のロウソクの火だけ残し、営火係は他の火を全部消す〉</li> </ul> <p><b>終わりの歌</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終わりの歌 〈1日の終わり、今日の日はさようなら、別れの歌等〉</li> </ul> <p><b>退 場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>
<p style="text-align: center;">【片付け】</p>	<p><b>【当日の片付け】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイアーの燃え残りのまきはすべて燃やしきり、自然消火します。</li> <li>※<u>水をかけて消火しない</u>でください!</li> </ul> <p><b>【翌日の片付け】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・翌日の朝、ファイアー場の清掃、整理をします。</li> <li>・残炭は、所定の「残炭入れ」に入れます。</li> <li>・まきを束ねてある針金は、回収後食堂の売店へお持ちいただき精算をしてください。</li> </ul> <p>※清掃用具は、利用者玄関横の掃除用具庫内の用具を使ってください。</p>	<p><b>【活動終了後】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロウソクが全部消えているのを確認し、キャンドル台の整理をした後、もとの位置に戻すようにしてください。</li> <li>また、使用した場所の清掃をしてください。</li> </ul>

## 5. 留 意 点

- ◎ 火災や、やけど防止のため、火の取り扱いには十分気をつけましょう。
- ◎ 曽爾高原に住む野生動物のため、ボリュームや炎の大きさは最小限に抑える配慮をお願いします。
- ◎ トーチの消火及び緊急時の安全のため、消火用のバケツを必ず準備してください。
- ◎ 強風の際は、キャンプファイアーの実施は見送り、キャンドルファイアーに切り替えましょう。
- ◎ キャンプファイアー、キャンドルファイアーにはきまった形はありません。班の発表、児童生徒の宣言、演劇やダンス等、暗闇や火、灯りを効果的に使って、オリジナルのキャンプファイアーをつくりあげてください。